

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日 令和 2 年 6 月 4 日

事務事業名: 交通遺児手当支給事業. 事業区分: 新規/継続 (単独/補助), 継続 (単独). 担当: 010103000460. 所属課: 040201 (児童福祉課). 課長名: (空欄). グループ: 子育て支援G. 担当者名: (空欄). 事業期間: 単年度繰返し (年度~). 一般会計: ひとり親家庭等支援事業.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要 (事務事業の全体像): 【事務事業の内容】父、母が交通事故により亡くなられ、残された義務教育終了までの児童を養育している、ひとり親、または養育者に対し手当の支給を行う。児童一人 月額2,000円。【事業費の内訳】扶助費. ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順: 【業務の内容】交通遺児手当新規請求者申請者の調査及び決定。受給資格確認状況届による支払。(9月・3月)。【実際の活動】手当認定請求書の審査、調査。手当支払い(9月、3月)。現況届(8月)。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Table with 5 columns: ①手段 (担当者の活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), 単位, 30年度 (実績), 01年度 (実績), 02年度 (計画), 03年度 (目標), 04年度 (目標). Rows include activity indicators like 'number of request cases' and 'number of children', target indicators like 'number of parents', and result indicators like 'stable households'.

(3) 投入量 (事業費) の推移. Table with 5 columns: 30年度 (実績), 01年度 (実績), 02年度 (計画), 03年度 (実績), 04年度 (実績). Rows include 'National Treasury Disbursement', 'Prefecture Disbursement', 'Local Bonds', 'Materials/Fees', 'Other', 'General Resources', 'Total (A)', and 'Regular Staff'.

事業費の内訳. Table with 2 columns: 01年度事業費 実績 (千円), 02年度事業費 予算 (千円). Rows include '20 扶助費' (48) and '合計' (48).

事務事業名	交通遺児手当支給事業	事務事業No.	10103000460	所属課	児童福祉課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 旧真壁町で実施していた事業を合併後も継続して実施している。 生活上の不安を解消し、また心身の健全な育成をはかるため手当を支給する。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特にありません。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 児童福祉の増進につながり、市の政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 桜川市条例に基づく事務であり、父、母を交通事故等により突然亡し、残された子供たちを義務教育終了まで養育し、生活上の不安を解消し、また心身の健全な育成をはかるため妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 交通遺児に限定されており申請の予測はできないが、現在の受給家庭は安定している。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 交通遺児に対する支援のため廃止・休止することができない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 効率的な事務処理を実施しているので削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 交通遺児に対するものであり、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	手当金受給者が増加しないことを願うものであるため、現状維持でいたい。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	X			X	X	X
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	X																	
		X	X	X																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果	⑧																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		確認欄 <input type="checkbox"/>	